

# UNION PRESS

埼玉大学教職員組合 No.3 (2023年9月号)

## 全大教教研修会の報告

全大教(全国大学高専教職員組合)第31回教職員研究集会(教研集会)が去る9月9日(土)~10日(日)にオンラインで開催されました。今号では参加した執行役員より、報告をいたします。

### ● 森 薫 (教育学部、委員長)

1 日目に参加し、女性部会、特別講演、ハラスメント分科会に出席しました。女性部会・ハラスメント分科会についてご報告します。

「子育てや介護に伴って労働に困難が生じることは、女性特有の問題とするべきでない。名称を変更し、そうした問題について性別問わず議論していくべき」という意見が出されました。これは確かにその通りであり、加えて女性と冠することで性別二元論に基づく差別を誘引する恐れも危惧されます。一方で、今日でも日本の国立大学における大学教員のジェンダーギャップは著しく、2020年5月現在で女性教員比率は17.7%、課長職以上の職員は20.6%です(「国立大学における男女共同参画推進について—アクションプラン(2021年度~2025年度)—」より)。さらに、国立大学の職員のうち非正規雇用で働く職員は多くが女性であることもわかっています(国立大学法人の職員は厳密には公務員ではありませんが、公務非正規女性の問題については本学ダイバーシティ推進センター准教授でもある瀬山紀子組合員の編著書『官製ワーキングプアの女性たち——あなたを支える人たちのリアル』岩波書店に詳しく書かれています)。よってやはり「女性」と冠した部会の存在に一定の意義があるのではないかとの意見も出されました。

ハラスメント部会については具体的内容についてここに書くことはできませんが、各大学の事例が報告され、それをもとに相談対応のフローや大学への情報開示請求におけるノウハウが共有されました。

### ● 野田 匠利 (総合技術支援センター、副委員長)

技術職員部会では、ある大学では技術職員の所属する技術部において、管理職ポストが事実上減らされたり、人事評価者が上司の技術職員から教員に変更されたり、一般職員俸給表の6級に到達できる可能性が事実上無くなったといった、現場から見れば改悪とも受け止められ得る再編がなされたとの報告がありました。

青年部会では、組合員費について、機関によっては俸給表に基づく基本給の〇〇%という決め方ではなく、(常勤教職員であれば)一律同額であったり、職階(教授、係長など)ごとに定めている事例があるとの報告がなされ、その理由として組合員費の逆算で各組合員の給与が分かってしまうことや各組合員の組合員費決定の作業の事務的煩雑さを減らす目的で導入されているとのことでした。

# 教職員組合交流&親睦会のご案内

**おまたせしました。**教職員組合では下記の要領にて、3年振りの交流&親睦会を開催します。組合員かどうかに関わらず、埼玉大学で働く皆で親睦を深め、楽しいひとときを過ごしてみませんか？飲めない方も、ノンアルコールドリンクがございます。お申し込みは、10/3日(火)までに下記をご覧ください。是非、お気軽にご参加下さい。  
一度参加すると、本当に楽しい事がわかりますよ。

日時：2023年10月20日(金) 18:00~20:00 (17:30 受付開始)

会場：バル・メリンの森(生協)

参加費：組合員 1,000円 / 非組合員 3,000円 / 2020年~新加入者 無料ご招待

申し込み方法：google フォームにて↓

<https://forms.gle/UyyL1SdRpvXwRAr88>



お喋りも、情報  
交換も、こんな楽  
しい機会があっ  
たなんて、知らな  
くて損してたわ。

せっかく同じ大学の仲間じゃな  
いか！学部・正規・非常勤・教  
員・職員の枠を超えて、色々なこ  
とを話してみようよ！色々な情  
報交換も出来て楽しいよ~。先  
ずは一度試しに参加してみてね。



埼玉大学教職員組合 〒338-0825 さいたま市桜区下大久保 255 第2生協1階

E-mail: saikyoso@gr.saitama-u.ac.jp URL: <http://kumiai.client.jp/>

電話/FAX : 048-853-5609 (内線) 723414

生協第2食堂・理髪店の奥